

1 学校教育目標

- ・ 進取の気性に富み自己の向上に努める生徒を育成する。
- ・ お互いの人権を尊重しあう思いやりの心を持った豊かな人間性を培う。
- ・ 人として「自覚と責任」のある生き方ができる節度ある生徒を育成する。

2 目指す姿（学校像・園児児童生徒像・教師像）

- ・ 基礎学力の確実な定着を図り、個に応じた進路実現が達成できる学校
- ・ 生徒の基本的な生活習慣が確立した規律ある学校
- ・ 調和のとれた人格を育成する学校
- ・ 保護者や地域から信頼される開かれた学校

3 現状と課題

クラブ活動や学校行事は活発であり、挨拶をよくする生徒も多い。生徒の生き生きとした活動こそが地域の評価に繋がることから、引き続き活気ある学校作りが求められる。一方で、清掃活動など指導されることには素直に対応するが、自ら行動することには乏しく、また、学習面においても素直に学習するが、現状に満足する生徒も多く、自ら高いレベルを追求する意欲に乏しい。基本的な生活習慣と確かな学習習慣を土台に、希望する進路実現に向け自主的に行動できるよう自立心を育む必要がある。

4 目標

[中期経営重点目標]

家庭学習時間の増加・計画的な進路指導・魅力ある授業の創造により、第一志望とする進路実現を目指す。

[（中間）評価]

多くの生徒が国公立大学を志望する中で、本年度国公立大学合格者は35名である。さらに、重点的に取り組んでいく必要がある。

短期経営重点目標（3年目）	評価結果	主な具体的方策	実施状況	分析（○）・改善策（●）・支援要望（◇）
魅力ある授業の創造	少人数授業展開、研究授業参加等による授業改善に向けた取り組みが浸透しつつある。	各種セミナー等に参加し、教科指導力の向上を目指す。	研究授業、セミナー参加を踏まえて7教科以上が授業改善に資する事が出来た。	○アンケート結果によると、少人数クラスによる満足度・理解度がやや減少傾向にある。少人数展開による授業がある程度浸透し、生徒にも慣れが出ているものと考えられる。 ●少人数展開によって一人一人に目配りをするだけでなく、習熟度別、希望別展開など一層の工夫が必要である。 ○広島市立公開研究授業には全員が参加（出張等ある者は除く）し、多くの教員から成果があったとの声があった。 ◇研修については、年々変化する受験傾向に対応するなど継続的に取り組むことが必要であるため、それに伴う「出張旅費」などの支援をお願いしたい。
生徒一人ひとりが希望している進路に進むことができるように指導し、国公立大学の現役合格者数を35名以上にする。	各教科が与える課題や教材は、本校生徒の実態に則したものになってきている。今後は、生徒の主体的な活動にどうつなげていくかが課題である。そのような活動ができるよう、学校としても自習室の設置など場所や時間などを積極的に提供したことに対して高評価を得た。	週当たり、3年生については18時間以上、1・2年生については定期考査前に18時間、それ以外の時期に12時間の家庭学習時間を確保する。	目標時間を達成した生徒が全体の50%以上70%未満だった。	○家庭学習時間に関しては、昨年度並みの1日に平日、30分～2時間の学習時間である生徒がほぼ半数を占めている。学習時間が増えないのは学校から出された課題しかやらない生徒が多くいることが原因と思われる。 ●各教科で課題の量の調整や定期考査の改善などに取り組み、主体的に学習する姿勢を養うよう指導していく必要がある。 ○模擬テストの事前・事後指導や結果の分析をその後の指導に役立てる取り組みは、各教科で行う頻度は増えてきている。 ●模擬テストの活用に関しては、関係分掌、学年会を中心として指導時間を調整するなど組織的かつ効率よく行う必要がある。 ○大学訪問や出張講義については、進路キャリア学習に大いに役立っている。生徒にとって漠然とした将来をより具体的な将来を考える貴重な時間となっている。 ●早い時期から自分の将来について考える機会を与えるため、来年度から大学訪問やガイダンスの実施時期を早めるよう予定している。
		模擬テストを計画的に実施し、事前指導、事後の解説等で有効に利用する。	前回の平均偏差値を上回った生徒が全体の40%以上60%未満だった。	
		出張授業等を実施し、大学との連携・研究交流などを行なう。	参加した生徒の満足度が90%以上であった。	

5 学校関係者評価に関する事項（主な意見等）

- 授業の内容がわからない、勉強の仕方がわからない生徒がなかなか減少しない。そのような「わからない」生徒に対して今後どのように対応していくのかを検討し、少しでも「わからない」生徒が減少するよう指導して欲しい。
- 今年度も地域の清掃活動に生徒が多数参加し地域の方から感謝されている。今後も地域清掃や養護老人ホームへの慰問などのボランティア活動は継続して欲しい。
- 心身ともに逞しい生徒を育成して欲しい。

6 その他の報告事項